

校長室より

二松学舎大学附属高等学校
校長 鵜飼敦之

「二松から飛翔へ」～一期一会～

球技大会 ～一致団結～

学年別クラス対抗の球技大会が“KEIO アリーナ”で開催されました。皆さん、球技大会お疲れさまでした。朝は富士山がはっきりと見えるくらい空気が澄み、少し肌寒いくらいの気温でしたが、皆さんの熱気あふれるプレーや歓声で、会場は本当に熱い雰囲気に包まれました。

今年のスローガンは「一致団結 笑顔とボールと仲間の絆」。どの競技、どのクラスを見ても、まさにその言葉がぴったりでした。真剣な表情の中にも笑顔があふれ、仲間との絆が感じられる一日になりましたね。

まず、入賞したクラスの皆さん、おめでとう。そして結果に関わらず、どのクラスも最後まで諦めずにプレーし、仲間を励まし合っていました。その姿勢こそが、この行事の一番の成果です。

学年ごとに見ても、それぞれの持ち味がしっかり出ていました。

1年生は初めての球技大会でしたが、緊張よりも楽しさが勝っていましたね。声を掛け合いながら一生懸命ボールを追う姿が印象的でした。2年生は修学旅行明けで体調の調整も大変だったと思いますが、そこはさすが、経験を積んだ中堅学年として、落ち着いたプレーでチームをまとめていました。3年生は高校生活最後の球技大会。試合も応援も一体となり、仲間との時間を本当に楽しんでいる様子が伝わってきました。行事を盛り上げる姿勢に感心しました。

今日の大会が無事に成功したのは、体育委員をはじめ、生徒会や競技運営を支えてくれた部活動の皆さんの準備と協力のおかげです。ほんとうにありがとうございます。

また、保護者の皆様には朝早くからの応援、温かいご声援をいただき感謝申し上げます。

「一致団結」という言葉のとおり、今日の皆さんの姿には、仲間を思う気持ちと前向きなエネルギーがありました。この経験を、これからの学校生活にもつなげていってください。



“衣替え”の季節です

朝晩冷え込んできました。内堀通りのイチョウも色づいています。

11月10日から衣替えとなりました。朝の登校の様子をみると、男子は学生服を身にまとい、女子も冬服への移行を済ませたようです。中にはマフラーやコートを着けている姿も見かけます。

また、マスク姿も増えています。インフルエンザも流行しています。手洗い・うがい・換気・休息など予防に努めてください。

久しぶりに朝の登校カウンターを紹介します。11/10（衣替え初日）は“677”を示しています。実に85%を超える皆さんと朝の挨拶を交わすことができました。早朝は体も凍え、口も重たいこともあるでしょうが、元気に「おはようございます」との挨拶をしたいものです。朝、皆さんの声を聴くと一日が爽やかにスタートします。

